

一般社団法人高砂市観光交流ビューロー



2024年度事業計画



高砂市観光交流ビューローとは？

観光…外部（他市町）から高砂市へ来てもらうため、

知ってもらうためへの PR

交流…内部（市内・市民）への PR

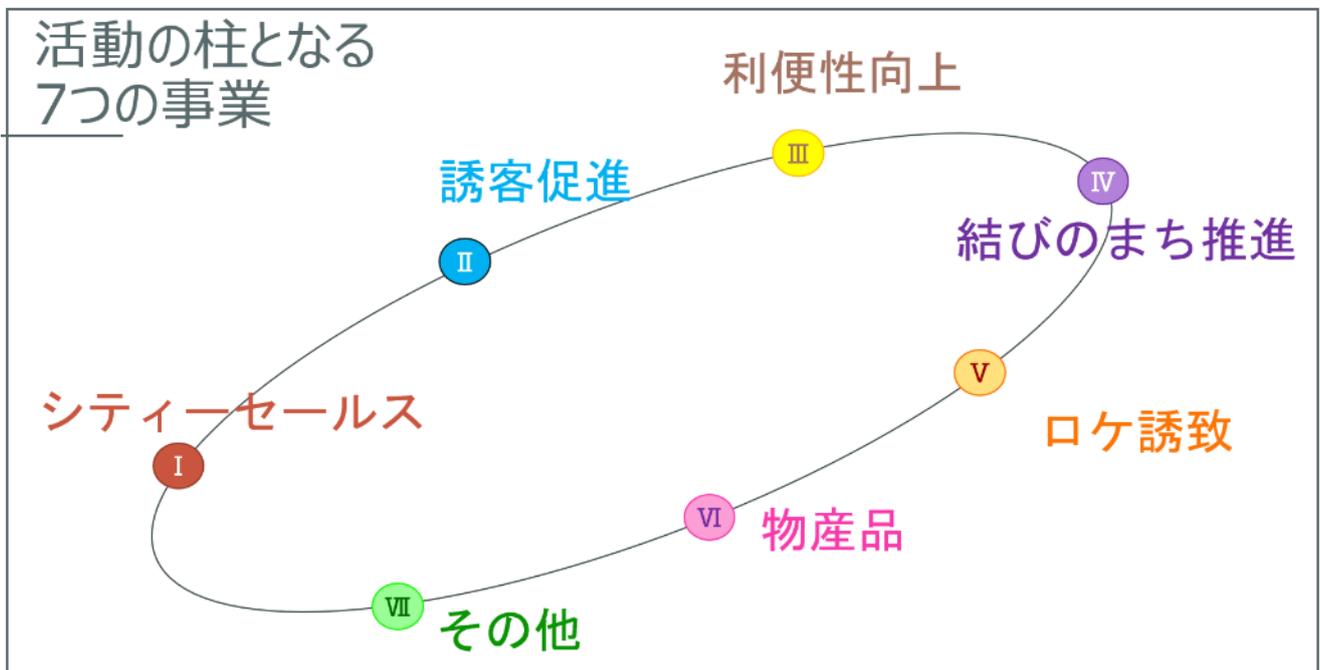
ex)曾根→高砂町を知る、高砂町→曾根を知る

ビューロー…事務局

観光×交流



外と中、どちらにも目を向けて高砂市をアピールする団体





事業目的

高砂市の歴史、文化、自然、産業など様々なものを発信することにより高砂市の魅力を多方面に周知し、誘客を促進することで地域の活性化と居住促進の推進につながることを目的に事業を実施する。

主な事業内容

1. シティーセールス事業

市内外の各種事業に参加すると共に、旅行会社やマスコミなどに対してイベント事業、歴史やグルメ、自然、特産品など誘客につながるすべてのものを一体的に発信する取り組みの強化を図る事業

2. 誘客促進事業

高砂市への誘客を促進する事業並びに高砂の歴史文化を継承し市外へ発信する事業を実施する団体への支援を行う事業

3. 利便性向上事業

来訪者に対して、解りやすく楽しく高砂市を感じていただくため、案内所の運営をはじめ観光ガイドの育成と運用、パンフレット、マップ等の製作、設置を行う事業

4. 結びのまち推進事業

謡曲「高砂」発祥の地として「結びのまち」をキーワードにした事業。謡曲高砂の普及啓発活動や「結び」の伝承をつないだストーリーやルート作りを進めて行く事業

5. ロケ誘致事業

映画、ドラマ、CM などの誘致活動。ロケ実施時の対応活動を行う事業

6. 物産品事業

高砂市内の企業等で製作販売された観光物産推奨品のPR並びに、ビューロー自らが高砂染グッズ、絵葉書、ぼっくりんグッズや結び関連グッズなどを企画・製作・販売を行うことにより、収益性の向上を目指す事業

7. その他事業

行政等が実施する街並み保存事業への協力。地域住民が郷土を知り郷土愛を育むための事業
高校生・大学生など若者が活性化事業に参画出来る環境作りを行う事業



1. 事務局運営事業 2024年度

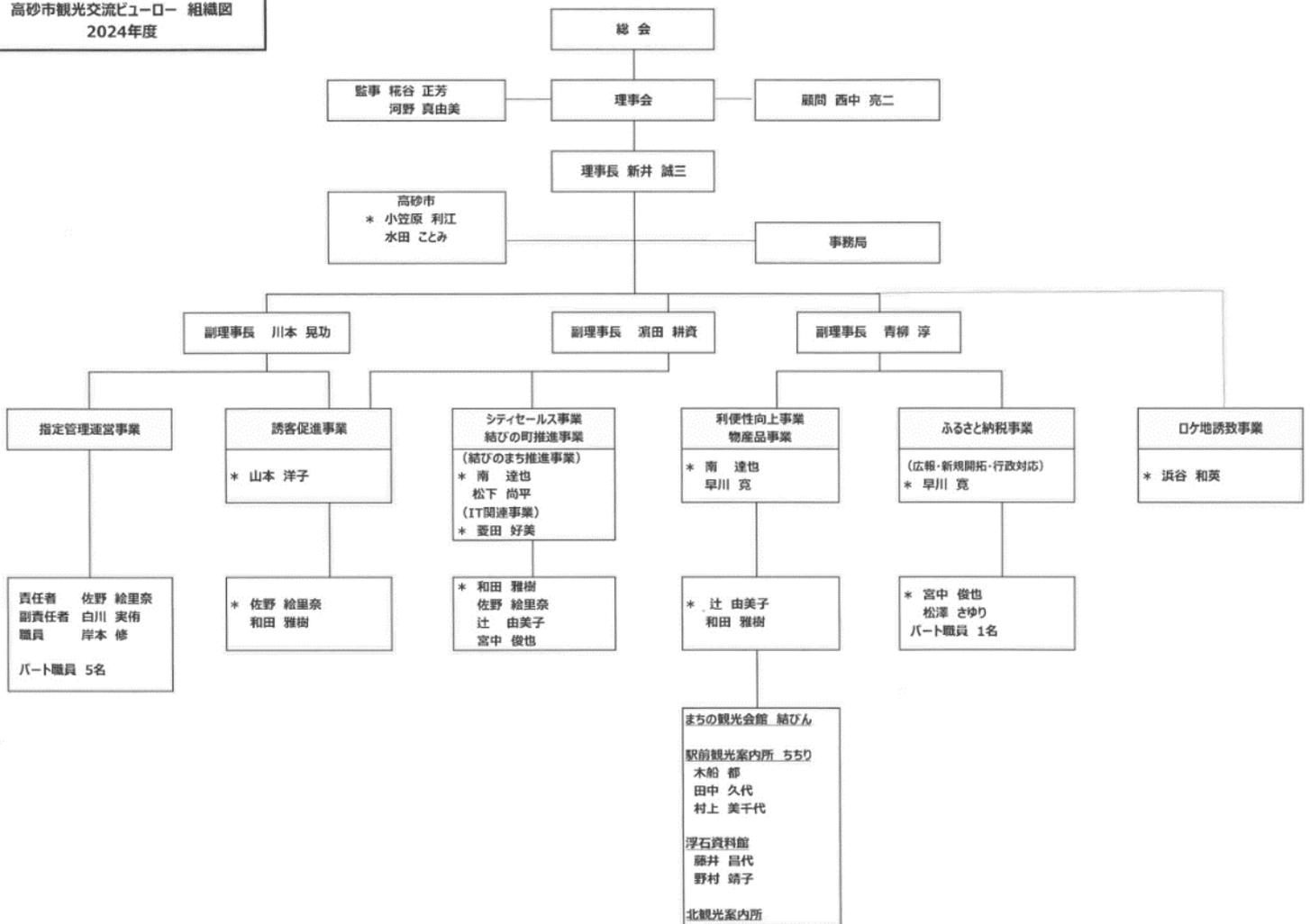
事務局の誘客促進に対するスキルアップを図り、PR 事業、来訪者への利便性を向上させる事業、イベントの実施・支援など会員、市民により信頼される事務局の運営を進めていきます。

2020年4月1日より工楽家旧宅の指定管理の選定を受け、高砂市の歴史を発信する中核施設としてよりわかりやすく、兵庫県の歴史的景観形成地区で日本遺産の構成文化財にも選定されている周辺地域を含み高砂市内の歴史や文化を楽しんでもらえるよう進めていきます。

また、駅前観光案内所「ちり」、生石神社「浮石資料館」、食彩縁「北部観光案内所」の内容の充実をはかっています。

2023年度より、理事長の提案で主要6事業の担当副理事長と理事を定め、事務局と一体となり意思決定のスピードを速め、各々の事業を推進します。

高砂市観光交流ビューロー 組織図 2024年度



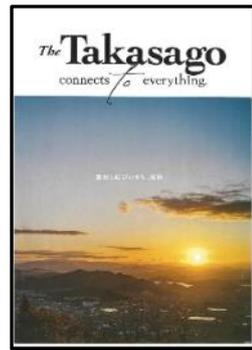


2. シティーセールス事業

高砂市を全国の方々に知って頂くために SNS を活用した映像や動画などの配信、県内道の駅をはじめ県内外の観光施設、「北前船船主集落、日本遺産」連携協議会各市町、他市町で開催されるイベントでのポスターや観光パンフレットの配布など高砂市の良さを伝えるための PR 活動を実施していきます。また、市が地方創生事業として実施する自転車を活用したツーリズム事業の実施協力を進めていきます。

(1) 市制70周年記念事業の一環として、観光案内誌(観詰ブック)全面改訂版の発行

初版発行が2017年の「観詰ブック」非常に人気のある高砂の観光案内誌で、年間発行部数も毎年4000部以上印刷し、高砂市の情報をすべて網羅して、評価も高い。しかしながら、掲載内容の改訂も必要な項目も増え、昨今の印刷費の高騰から、少しページ数などの見直しも必要となり、今回市政70周年記念事業の一環として、全面改訂を行います。



「読めば高砂に行ってみたくなる」をコンセプトに、年齢の比較的高い層をターゲットに編集を進めています。「CONNECT(コネクト)=繋げる・結ぶ」という愛称とします。7月1日の記念式典に合わせ、発行します。(高砂市6000部・ビューロー4000部 合計初版10000部を予定)

既存の、日本三奇や高御位マップ、ぐるぐるマップに関しても、ページ数の見直しや、印刷方法の見直しによりコストの削減と必要部数確保の両立を図ります。。

(2) デジタルマップ「高砂町おさんぼマップ」「結びの町高砂」の利便性向上と認知度アップ

市制70周年記念事業の一環として、また「じょうとんバス向島観光ルート」の利用促進を目的に「高砂町おさんぼマップ」を活用したデジタルスタンプラリーを開催。(5月~6月土日開催)
同時に既存の案内スポット情報の更新と高砂市全体のデジタルマップ「結びの町高砂」の多言語化も進める予定です。



(3) 市内外でのPR・キャンペーン事業

市外各市町並びに市内で開催されるイベントや事業に参加し、開催される事業や観光地、特産品などの魅力を昨年新調したキャラクター(ぼっくりん)やブース出展により発信していきます。

【出展予定】

- 5月 踊こまつり(加古川市)・姫路お城祭り(姫路市)
- 6月 北観フェス(高砂市)
- 7月 向島フェスタ(高砂市)
- 10月山電鉄道フェスタ(明石市)
- 11月 Night Fantasy Illusion(高砂市)
- 東播磨魅力発見市(大中遺跡祭・播磨町)
- 12月赤穂義士祭(赤穂市)
- 3月高田屋嘉兵衛祭(洲本市)





(4) LINEを使った謎解きスタンプラリー実施

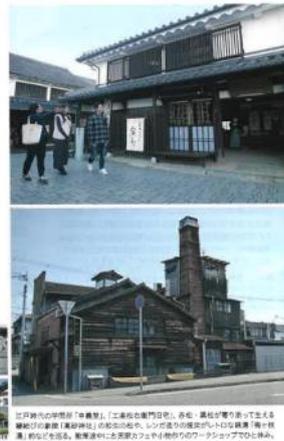
昨年、一昨年と好評であった謎解きスタンプラリーを2024年度も実施します。今回はLINEを使った謎解きスタンプラリーを実施。アプリをダウンロードしなくても気軽に参加できる。また、小さな子供も参加できるように周遊は自転車に限定しない予定。実施期間は例年通り、11月～1月を予定。



(5) アフターデスティネーションキャンペーンへの参画



日本遺産街並み散歩
江戸の町割りと、
昭和の街並みが残る
結びのまち「高砂」



昨年、県が主体となり JR が実施したデスティネーションキャンペーン(以下 DC と表記)を、今年は今後DCと位置づけ、再度「日本遺産街並み散歩」として、「兵庫 夏の体験」のパンフレットにも掲載し、たかさご万灯祭と共にアピールする。

(6) 大阪・関西万博に向け、フィールドパビリオンの発信力強化

2025年開催の大阪・関西万博に向け、兵庫県フィールドパビリオンに認定された、「石の宝殿・竜山周辺及び竜山石を使ったワークショップ」と「江戸初期から続く町割りと港湾施設、いつまでもつなぐ歴史と結びの町高砂」の二箇所のスポットを活用し、国内外のお客様に対して更なるアピールができるよう準備を進めていきます。



(7) 市制70周年シンボルマーク入りぼっくりんポロシャツの一般販売

毎年市役所職員向けに販売している、ぼっくりんポロシャツを、2024年は市制70周年のシンボルマークの刺繍を施し、市民の皆様にも販売をします。ビューローHPのほか、FAX や店頭でも申込みができるように仕組みを整え、誰でも購入できるようにいたします。





(8) 高砂応援大使の活用と任命

現在任命している応援大使を活用していただく窓口として行政、民間に促すとともに、大使が出演するテレビ、ラジオ、イベント等で「高砂市」を発信してもらうよう大使に対し情報の提供を行い、大使自らがマスコミや SNS 等で配信することにより、高砂市の広報効果を高めています。また、新たな応援大使の任命についても検討を進めています。

(9) 市内での事業の集約化と配信力の強化

高砂市を PR するためビューローがプラットフォームとなり、市内で実施される多くの事業やトピックスなどの情報を集約できるネットワークの構築を進めています。また、集約した事業を HP や SNS を通じ発信するとともに、各マスメディアに対し配信を行っていきます。

月間の事業スケジュールを共有するための市、会議所、ビューローで開催する 3 者連絡会へ参加します。

3. 誘客促進事業

高砂市内への誘客力を持つ事業、高砂市の持つ歴史や文化、景観を市内外に発信する事業に対して支援を行っていきます。

(1) 誘客促進支援事業（予定する支援事業）

- たかさご万灯祭(誘客力と発信力を持つ事業) …… たかさご万灯祭実行委員会
- Night Fantasy Illusion (発信力を持つ事業) …… NFI 実行委員会
- 高砂観月能(歴史、文化の発信) …… 高砂観月能の会
- その他事業 …… 市内各神社の秋祭りなど協賛事業

◇ ビューローが支援を行う事業に関する規定

誘客促進事業として支援の可否について決定する。

- ① 市外からの誘客を促進できる事業
- ② 高砂市の事業として市外への発信力のある事業
- ③ 高砂市内の歴史、伝統、文化を市外へ発信すると共にし高砂市が持つ歴史や文化を継承する事業
- ④ その他高砂市を PR でき、誘客力を持つことを認められる事業



たかさご万灯祭



Night Fantasy Illusion



観月能



(2) ぼっくりんを活用したおもてなし事業

昨年、新調した高砂市のキャラクターぼっくりんの運用、管理、活用を行い来ていただいた方に喜んでいただくよう努めます。また、市内各種事業に自主参加及び貸出による参加を進めイベントや事業の効果を高めるよう進めていきます。

(3) 景観形成地区活性化事業

2018年5月に「日本遺産」の構成文化財に認定された高砂町の兵庫県歴史的景観形成地区への誘客を促進するため、指定管理として委託を受けている工楽家旧宅が実施する各種事業に協力し、地区全体を巻き込んだイベント事業等を実施していきます。

4. 利便性向上事業

高砂市へ来ていただいた方々に対して、市内をよりスムーズに楽しく解りやすく周遊してもらうため、観光ガイドの育成、活用、案内所の運営やMAP、案内看板の作成など来訪者への利便性の向上を図っていきます。

また、将来的にはインバウンド(多言語対応)に対応できるような取り組みも進めていきます。

(1) 観光案内所運営事業

まちの観光会館「結びん」、高砂北観光案内所(香房たかさご食彩縁内)、高砂駅前観光案内所「ちちり」生石神社参集殿「浮石資料館」(土日祝のみ開館)の運営を行い、観光施設やイベント、企業、店舗などの案内並びに市内の物産品の販売などを行っていきます。



駅前観光案内所「ちちり」



まちの観光会館「結びん」



高砂北観光案内所
(香房たかさご食彩縁内)



生石神社参集殿「浮石館」



(2) 観光案内ボランティア育成事業

観光ボランティアガイドを活用し楽しく高砂市の魅力を伝えていけるよう進めていきます。

また、観光ボランティアガイドの新規募集を進め、観光ボランティアガイドの登録者の増加と拡大を図っていきます。

育成については、月1回定期的に研修会・意見交換会等を行い、ボランティアガイドのスキルアップを図っていけるよう取り組んでいきます。また、高校、大学等とも連携を図りボランティアの育成を進めていきます。

観光ボランティアガイドの活用については昨年、デスティネーションキャンペーン等で構築した事業、各旅行者が実施するツアー企画、各種団体、個人(2名以上)等で活用してもらえるよう、ビューローのHPやマスコミ等を通じ観光ガイドの利用PRに努めていきます。

(3) 地域観光資源の多言語解説整備支援事業

2025年に開催する関西万博のFPとして「生石神社、石の宝殿、竜山石」「高砂町歴史的景観形成地区」が認定を受けたことによりインバウンドによる外国人観光客の増加が予想されます。本年度、観光庁の補助事業である地域観光資源の多言語解説整備支援事業へエントリーした結果、採択を受けております。市内各観光施設案内を多言語化すべく、今後専門家の派遣などを受け指導にしたがった事業を進め、多言語化したものは早急に、説明看板などに活かせるように進めてまいります。

5. 結びのまち推進事業

夫婦和合長寿を唄った謡曲『高砂』発祥の地として、「結びのまち」をキーワードにした誘客事業を進めていきます。

(1) 工楽家旧宅で開催予定の「結び」イベントのイベントサポート

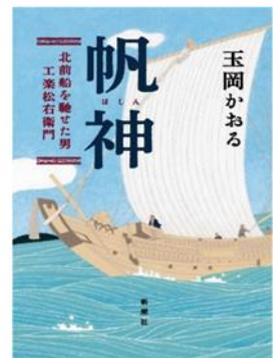
昨年度より工楽家旧宅で実施している「結び」のイベント「趣味婚」の広報活動及び実務において全面的にサポートを行い、観光交流ビューローが一丸となり取り組みます。



6. ロケ地誘致促進事業

映画、ドラマ、CM等のロケを促進する、高砂フィルムコミッションの活動を支援し、初期の問い合わせ窓口となり更に、ロケハンやロケ実施時にスムーズな対応が出来るように協力してまいります。

また、工楽松右衛門の生涯を描いた小説『帆神』のドラマ、映画化に向けての取り組みを進めていきます。



7. 物産品事業

(1) 市内物産品 PR 事業

商工会議所、ふるさと納税返礼品提供事業者等との連携を図り、市内事業所が製造する商品の PR 並びに結びんでの委託販売に努め、売り上げの拡大、および高砂市ふるさと寄附金の増額のため、PR の強化に努めます。ぼっくりんグッズを中心としたオリジナル商品に加えて、観光客が気軽に求めることができるお土産物（食品・菓子等）の企画・製作を行い、販売することにより収益事業につなげていきます。

(2) 市内物産品 PR 事業

市内で製作された物産品を「観光物産推奨品」として PR することにより、高砂市全体を PR すると共に観光の魅力のひとつでもあるお土産品の製造販売の推進につなげていきます。

(3) 各種グッズの製作・販売事業【収益事業による収益による実施事業】

運営する観光案内所での販売はもとより、前述した市内外のイベントに積極的に参加出展し、オリジナルグッズや物産品の PR 及び拡販に努め、収益の柱とします。

9. 委託事業

(1) 工楽家旧宅管理・運営事業(指定管理業務)

令和 2 年度より指定管理委託を受けている工楽家旧宅の管理・運営を行うと共に、周辺地域(兵庫県の歴史的景観形成地域)への誘客促進・PR 事業の実施、来訪者へ飲食店や物販店を含め高砂市内、高砂町を解りやすく紹介すると共に、歴史・文化を楽しく学んでもらえるよう、様々な趣向で、特別展やイベントを開催し誘客、交流の促進を図っていきます。また、体験観光としてワークショップや工楽松右衛門謎解きを積極的に行い、観光ニーズに合わせた環境を整え、看板の設置、AR 等のコンテンツの構築を進めます。



① 体験型観光の開催

竜山石・松右衛門帆・宝殿焼き等の高砂ならではの商品を使ったワークショップを継続して実施。また、気軽に体験できるワークショップや謎解きゲームを行い、特別な時間、記憶に残る体験を提供します。

2024 年度予定のワークショップ

ワークショップ名	内容	開催日
帆布を使った小物づくり	工房見学及び小物づくり	要予約
常夜灯づくり	竜山石や松右衛門帆を使い、オリジナル常夜燈の工作	要予約
手びねり陶芸	手びねり陶芸体験	毎週木曜日

水引体験	水引を使ったポチ袋づくり	要予約
湊で紡ぐ～帆の歴史～	綿花から糸を紡ぎ編む	要予約
結びのかざぐるま	縁起物のかざぐるま作り	要予約
苔テラリウム	竜山石を使った苔テラリウム	要予約

② 地域を巻き込んだ事業の開催

工楽家旧宅を中心とした日本遺産の町並み、歴史・文化を守り伝え、地域と取り組める持続可能な事業を進めるため、公共交通機関や古民家カフェ・商店街、様々な企業を巻き込み、高砂町の魅力向上・イベントの開催・地域連携の仕組み構築を進めます。

2024 年度予定事業

イベント名	内容
WORLD Kitchen 歴史文化で世界とつなぐ	国際交流協会と連携 歴史文化の交流
高砂町ゆかりの人物 39 人展	高砂町ゆかりの人物のパネル展
工楽家旧宅謎解き	館内を謎解きしながら見学
昭和縁日	地域の人が集まって町並みを楽しむ
たかさご万灯祭	結びの灯りスポット
結びのイベント	結びをテーマにしたイベント
オクトーバーマルシェ	高砂町全体を回ってもらえるマルシェ
企画展	歴史に関する企画展
トリニティー体験学習	環境・歴史・船の原理を学ぶ
マリンイルミネーション in 堀川	海文化 21C と共催で周辺のイルミネーション

(2) ふるさと寄附金記念品発送等事業委託

高砂市ふるさと寄附金の委託事業者として、高砂市へのふるさと寄附金額を増やすため、より見やすい HP やちらし等による PR 活動、新たな魅力ある記念品の掘り起こし、業者との調整、寄附者へ高砂市の観光情報やイベント情報などの提供等を行い、寄附者の方々が高砂市に興味を持っていただき末永く高砂市を応援していただけるような対応を行い、応援いただける寄附者の数と寄付金額のアップにつなげていきます。

2024 年度高砂市ふるさと納税寄附金額目標	350,000,000 円
件数	約 21,000 件